

天白区将来ビジョン（第2期）（案）に対する意見の内容及び区の考え方

天白区将来ビジョンを策定するに当たり、案に対する貴重なご意見をいただきありがとうございました。いただきましたご意見の概要と、それに対する区の考え方を公表します。

1 実施期間及び実施場所

令和5年12月5日（火）～令和6年1月19日（金）

天白区役所ウェブサイト、区内コミュニティーセンター等及び天白区役所

2 提出状況

意見提出者数 5名

意見件数 5件

3 主なご意見と区の考え方

テーマ	「施策7 天白区の魅力発信を発信します。」について
ご意見 (要旨)	天白区で暮らして35年になります。とても住みやすく良い町と思っています。その理由を私なりに考えてみると「自然（公園、河川、山・・・）が多い」「大学、学校が多く若い人が多い」「名古屋中心へのアクセスが良い」など、物理的な良さから来る住みやすさが中心に感じます。逆に、「ホッとする」に代表される地域の一体感・連帯感、住む人の心の喜び、地域への愛着は、時代背景と物理的良さの裏返しもあり、希薄になっていると感じます。 物理的な強みを全面に生かした「ホッとする」施策を期待します。 ・公園、河川、山などで誰でも「予約なし」で参加できる催し 学習会、キャンプ、釣り・・・ ・大学、学校、事業体の催しのオープン化 公開講座、運動会、文化祭、各種発表会・・・ ポイントは、若い人からお年寄りまで、「個人でふらっと」参加したくなる地域の催しではないかと思います。 （天白まつりの雰囲気のもとミニ版・・・敷居が低く、つい行きたくなる）
区の	区民まつり、美術展や子どもスポーツフェスタなど事前申し込

考え方	みなしで参加していただけるイベントがある一方、参加人数に制約があるなどの理由により事前申込をお願いしているイベントもございます。 幅広い年齢層のみなさまに興味をもってご参加いただけるようなイベント内容の検討や予約なしでお気軽にご参加いただけるような開催方法の工夫などにより、より多くのみなさまにご参加いただけるようなイベントを実施してまいりたいと思います。 また、令和6年度には区制 50 周年を記念して、地域住民同士の交流を図るイベント「かぼっちミーティング」など、天白区の資源を生かした取り組みを実施してまいります。 (地域力推進課)
-----	--

テーマ	施策3 「妊娠期から切れ目なく子育てを支援します。」 施策4 「子どもたちの健やかな育ちを支援します。」 について
ご意見 (要旨)	高齢化と人口減少が予想されるなか、子育て世代の転出抑止、転入促進に寄与する施策に力を入れてほしいです。特に公共施設について、児童館、図書館などが分散して立地し、駐車場が少ないことから、車利用が多い子育て世代には利用しにくく感じます。また、施設の老朽化を感じ、近隣自治体に比べ見劣りしています。 こうした施設を更新する予定があるならば、例えば比較的車でも利用しやすい場所（近隣では天白公園など）に図書館・児童館・生涯学習センター、障がい者支援施設等を集約して利便性を高めつつ、区を象徴する魅力あるものにしてほしいと思います。このことで、子育て世代に訴求できるだけでなく、すべての世代の誰もが恩恵を受けられ、区民がもっと愛着をもてるようになるのではないかと思います。
区の 考え方	児童館や図書館などの整備については、本市では施設の長寿命化や再編整備などの考え方が示されている「名古屋市公共施設等総合管理計画」に基づくとともに、建物の老朽化等の状況を踏まえて全市的に順次進めているところです。 いただきましたご意見については、関係所管局へも伝達させていただきますので、よろしくお願いします。 (総務課)

テーマ	施策3 「妊娠期から切れ目なく子育てを支援します。」 施策4 「子どもたちの健やかな育ちを支援します。」 について
ご意見 (要旨)	施策3の課題に「地域とのつながりの希薄化が進み子育て世代の交流の場が減少するなか、安心して子育てができるよう」とあり、施策4での課題に「社会全体で子どもの権利が守られるとともに、子どもに関する身近な相談窓口として、関係機関と連携し」とあります。 天白公園にあるプレーパークに、よく親子と行って遊んでいるのですが、世代を超えた子育ての親たちの交流の場になっているので、つながりの希薄は感じられないし、遊び場に関しても子どもと安心していられる場所です。また、子どもの権利と健全育成を掲げている場所だと聞いていますし、子育ての悩みも相談できます。困りごとを抱えた子どもを見かけることもあります。どこかの機関の人たちも関わっていると聞きます。 このような施策にピッタリ合う場所が、施策の中で活かされていないのは残念だなと思います。
区の 考え方	てんぱくプレーパークは、子どもたちが様々な年齢層の人々と交流できる、子育て支援に役立つ自由な遊び場として、NPO法人によって運営されています。 てんぱくプレーパークは、天白区で独自に発行しております「天白区子育て情報誌 子ども・子育てお役立ち便利帳」などに掲載して区民の皆様幅広く周知しているところで、天白区将来ビジョン（第2期）にも「かぼっちコラム」として紹介記事を掲載しました。これからも地域で子育て支援にご尽力されている各団体と連携し、適切な情報提供や相談・支援等につなぐことができる環境づくりを推進してまいります。 （民生子ども課） （企画経理課）
テーマ	施策3 「妊娠期から切れ目なく子育てを支援します。」 施策4 「子どもたちの健やかな育ちを支援します。」 について

ご意見 (要旨)	子育て支援拠点の利用対象を、年齢で区切ることのない居場所に変えてほしいです。年齢で区切ると年の離れた兄弟がいる家庭は一緒に遊ばせることができないのでおのずと利用しなくなります。 現在の子育て支援拠点はすべて室内なので、屋外のスペースを併設すれば年齢関係なく遊び交流できるスペースになると思います。 また、こどもが自宅から一人でも遊びに行ける場があればネグレクトやその他の虐待などの予見もできてこどもの命を守れると思います。 すぐに屋外のスペースが確保できないなら、お出かけ児童館や出張プレーパークをもっと活発に執り行うのはどうでしょうか。私は5年前に2人のこどもと共に転居してきました。私のような出産後に天白区で子育てをする人にとっても学区内の子育て拠点はとても貴重な情報収集の場であり、自身の子育てを支えていただきました。そのような場がさらに良くなって継続していただきたいと思います。
区の 考え方	「地域子育て支援拠点事業」は、主として概ね3歳未満のお子さんとその保護者の方、これからお母さんになる妊娠中の方達（プレママ・プレパパ）がいつでも気軽に集い、交流できる、身近な地域にある親子の遊び場です。専門のスタッフがおりますので、子育てに関する悩みなどを気軽に相談でき、また地域の子育てに関する情報提供や子育てに役立つ講習会などを実施しています。 ご意見のありました年齢に関係なく利用できることや屋外での活動につきましては、「地域子育て支援拠点事業」を担当する子ども青少年局にお伝えさせていただきます。 今後も、子育て支援を行う関係機関・団体と連携し、子育てにやさしいまちづくりを推進してまいります。（民生子ども課）

テーマ	(全般)
ご意見 (要旨)	天白区役所の建て替えの予定はありませんか。区民が便利に利用できる施設として、場所も含めて新しくなる事を希望します。 又、児童館や図書館なども合併された施設であれば、子どもも

	利用しやすくなります。 とにかく、区役所や児童館が不便な場所ですので、未来に向けて新しい所を希望します！よろしくお願いします。
区の 考え方	区役所の整備については、本市では施設の長寿命化や再編整備などの考え方が示されている「名古屋市公共施設等総合管理計画」に基づくとともに、建物の老朽化等の状況を踏まえて全市的に順次進めているところです。 現時点において天白区役所の建て替えの予定はありませんが、建て替えの際は区民の皆様の利便性が高まる庁舎となるよう、いただきましたご意見については、関係所管局へも伝達させていただきますので、よろしくお願いします。 (総務課)